

(地方創生)政策評価調書(27年度実績)

政策名	人を大事にし、人を育てる	所管部局名	企画振興部	政策コード	IV-1
		関係部局名	企画振興部、福祉保健部、生活環境部、教育庁	長期総合計画頁	169

【Ⅰ. 政策の概要】

子どもを生み育てやすい環境づくりや健康長寿の社会づくりなど、自然増のための環境を整える。また、高齢者や障がい者、女性など多様な人材の活躍を促進するとともに、大分県の将来の担い手となる子どもの教育の充実を図る。

【Ⅱ. 構成する政策・施策(主な取り組み)の評価結果】

取組No.	政策名	施策名	指標評価	総合評価
①	一人ひとりの子どもが健やかに生まれ育つ社会づくりの推進 ～子育て満足度日本一の実現～	次代を担う子どもを社会全体で支える環境の整備	概ね達成	A
		きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援	達成	A
		結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援の推進	達成	A
②	健康長寿・生涯現役社会の構築 ～健康寿命日本一の実現～	みんなで進める健康づくり運動の推進	達成	A
		安心して質の高い医療サービスの充実	達成	A
		高齢者の活躍と地域包括ケアシステムの構築	達成	A
③	障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進	障がい者の就労支援	概ね達成	B
④	安全・安心を実感できる暮らしの確立	健全な食生活と地域の食をはぐくむ食育の推進	概ね達成	A
⑤	男女が共に支える社会づくりの推進	女性の活躍推進と男女共同参画社会の構築	達成	A
⑥	生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進	達成	A
		グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成	達成不十分	B
		信頼される学校づくりの推進	達成	A
		「知(地)の拠点」としての大学等との連携	達成	A
		変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援	達成	A



## 【V. 施策に対する意見・提言】

○第2回安心・活力・発展プラン2015推進委員会(H28.2)

- ・子育て家庭の声を聞き行政につなげることが必要。保育士などキーパーソンの質の向上に予算を投じるべきではないか。
- ・各市町村に担当係の創設を促し、出会いの場づくりを推進すれば、婚姻率が上昇し、生まれる子どもの人数も増加すると思う。

○第1回安心・活力・発展プラン2015推進委員会(H27.12)

- ・学力の向上のみでなく、ふるさと大分への誇りを持ち、愛する心を醸成することが重要。大分から離れていく人材を育てる教育でなく、大分を支える人材を育てる教育が必要。

## 【VI. 推進上の課題と今後の展開について】

「大分県人口ビジョン」では、2014年に117万人の人口が、このまま何もしなければ2040年に96万人、2100年には44万人と、人口減少がさらに進行するものと推計している。本県の合計特殊出生率は全国平均を上回る状況が続いているが、出生数は減少傾向にあり、子どもを生み育てる世代の人口も減少していることから、さらなる自然増対策とUIターンなどを通じた社会増対策の両面に取り組む必要がある。

引き続き、子どもを生み育てやすい環境づくりや、健康長寿の社会づくりを推進し、多様な人材の活躍の促進に取り組むとともに、子どもの教育にさらに力を入れ、将来を担い未来を切り拓く人材を育てていく。